

一般質問の概要

平成25年第3回 二宮町議会定例会

9月19日(木) 午前9時30分～

※2番目以降の質問開始時刻は、直前の質問終了後となりますので、不確定です。

No	質問予定議員	質問概要
1	近藤行宏議員	<p>子育て支援における食育、小児生活習慣病、給食について (放映件名：食育、小児生活習慣病、給食について問う)</p> <p>当町では、今年度「子育て元年」を宣言され、子育て部門の体制強化を図っていかれようとしています。ソフト、ハード両面での子育て支援策に期待するところです。「食育」「小児生活習慣病」「学校給食」への取組みを考えて頂くことが、子育て支援の一環であると捉え、何点か伺っていききたい。</p> <p>要旨1. 食育の推進体制はどうなっているのか</p> <ol style="list-style-type: none">1) 食育推進基本計画の策定の現状はどうなっているのか。2) 食育推進基本計画にある、「家庭における食育の推進」「学校・保育所等における食育の推進」「地域における食生活の改善のための取組みの推進」「食育推進運動の展開」以上、4項目について、具体的な状況を伺う。3) 今後、どのような取組みを行っていかれるのか見解を示されたい。 <p>要旨2. 小児生活習慣病(小児成人病)について</p> <ol style="list-style-type: none">1) 学校教育の一環として、児童・生徒に対する生活習慣に関する指導等は、どのような内容でされているのか。2) 健康診断における小児生活習慣病の疾病割合の把握はどうか、それに伴う対策をどのように考えているのか。3) 親御さん(家庭)へのアドバイス等、親子で取組む方策など考えているのか。 <p>要旨3. 学校給食の取組みについて</p> <ol style="list-style-type: none">1) 栄養教諭の食に関する指導の充実に注視し、文科省が挙げている、栄養教諭に期待される役割「食に関する指導計画策定へ参画」「他の教職員との連携協力による食に関する領域や内容に関する指導」「他の教職員や家庭・地域との連携調整」 以上、3点について、具体的にどう取組まれているのかを示されたい。2) 今後の各校への栄養教諭の配置に対する考えを伺う。3) 学校給食の目標のひとつ「学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協働の精神を養うこと」について、教育長の見解を伺う。4) 食物アレルギー等の対応について、文科省より配布されたアレルギー対応のガイドラインを具体的に、どう活用されてきたのか。5) アナフィラキシーショックが出た場合、使用されるエピペンを適切に使うことができるよう、研修などの取組み状況を伺う。6) 食物アレルギー等を有する児童・生徒の情報共有に対する教育長の見解を伺う。

2	三橋智子 議員	<p>局地的な豪雨から町民を守る対策と、意識啓発について問う (放映件名：ゲリラ豪雨対策と住民への意識啓発について)</p> <p>今年の夏は、突然の局地的な激しい雨や竜巻、ヒョウなどが各地で発生している。それらの災害に対する正しい知識や情報のもとに、行政や住民は今までの認識を改め、新たな対策が必要になってきている。</p> <p>気象庁は、災害の危険性をより強く伝えるために、本年8月から「特別警報」の運用を始めた。昨今の報道から、いわゆる「ゲリラ豪雨」はいつでもどこでもおかしくない状況であり、二宮町においても、大雨に対する警戒を強める必要があると思われる。</p> <p>また、想定を超える雨量は川を氾濫させ、橋や道路を寸断し、住民の生活を遮断させてしまう。台風の季節を迎えるにあたり、危険な地域の整備が早急に求められる。災害に耐えられる川や道路、橋などの整備については、住民の関心が非常に高い。</p> <p>それをふまえて以下5問質問する。</p> <p>① 本年ゲリラ豪雨が各地で頻発した状況を、町はどのように受け止めたのか。 ② 特別警報の運用で、町の対応はどう変化するのか。 ③ 防災訓練など災害対策は地震に比重を置いているが、他の災害に対する住民の認識強化の必要性をどう考えているか。 ④ 防災マップ・危険区域への対応はどうされるのか。 ⑤ 川や道路、橋の災害時対応はどうか。</p>
3	神保順子 議員	<p>町図書館の今後の方向性と重要性について (放映件名：町民の共有財産である町の図書館について)</p> <p>町の公共施設の中で、図書館は町民利用率のもっとも高い施設です。しかし町図書館予算は毎年減額し続け、資料費、図書購入費ばかりでなく非常勤経費も削減されてきました。</p> <p>5月の教育委員会定例会および6月に行なわれた二宮町図書館協議会のなかで、図書館改革について町担当者から、図書館運営を担う司書の削減について説明がありました。</p> <p>町図書館の現状と今後の方向性について、また公立図書館としての役割また重要性について教育委員会の見解をお聞きします。</p>
4	小笠原陶子 議員	<p>二宮町空き家等の適正管理に関する条例制定についてと、空き家バンク制度について (放映件名：空き家等の適正管理条例制定と空き家バンク)</p> <p>二宮町は、良好な住宅地として発展してきましたが、近年高齢化に伴う人口減少が進み、空き家が増えてきました。特に、昭和の高度成長時代に開発された分譲地にその傾向が進んでいます。</p> <p>空き家等に関しての苦情相談が寄せられており、相談内容の多くは、隣接している空き家等の荒廃や立木や雑草などの繁茂による防犯や火災予防上の不安、病虫害の発生が危惧されるというもので、安全安心な生活を維持する上で大きな課題となっています。</p> <p>①空き家等の適正な管理に関し必要な事項を定め、空き家等の管理の適正化を図ることにより、生活環境の保全及び安全で安心なまちづくりの推進に寄与することを目的とした「二宮町空き家等の適正管理に関する条例」を制定すべきと考えます。が、町の条例制定に関する考えを伺います。</p> <p>また、制定するに当たり、どの課が責任を持って調査研究するのか、町民の意見募集の方法、町民にとって縦割りでない対応をお願いしたいが、いかがでしょうか。</p> <p>②現状における、町の空き家に関する苦情対策にたいしては、どのような対応をしているのか伺います。</p> <p>③県内では、6市町村で空き家バンクを実施し、定住促進に成果を上げているが、二宮町では今後、取り組む意欲を持っているのか伺う。</p>